



ゴールに向けて最終コーナーへ

新年の幕開けから早いもので1カ月が経ちました。例年この時期に言っているのですが、1月「行く」2月「逃げる」3月「去る」と言われるようにあっという間に過ぎていく3学期です。時間を大切に過ごしていきたいと思っています。校内では、風邪をひいている子もありますが、多くの子は元気に学校生活を送っています。校舎内ににぎやかな声が聞こえると、元気がもらえます。「校長先生、一緒に長縄しよう!」とか「キャッチボールして」という子ども達からの誘いに応えることができるよう、私も元気に頑張りたいと思います。

さて、2月は短い3学期の折り返し、1年間を競技場のトラックで例えるならば最終コーナーを回りホームストレートに向けて最後の力を振り絞る時です。この一年を振り返りながら、次の新しい1年に向けてよいスタートが切れるよう準備も進めていけるといいですね。6年生にとっては、「卒業」という小学校で一番大切なゴールに向けてのカウントダウンが進んでいます。日々少しずつ寂しさも募っていきますが、最後まで美しい足跡を残してくれると信じています。



4年生の研究授業風景

気持ちの良い

あいさつで始まる一日

毎学期の初めに運営委員会を中心にあいさつ運動を行いました。今学期はスローガン「Smile～元気よく相手の目を見てあいさつを～」を児童昇降口に掲げ、民生委員や主任児童委員の方々にもご協力いただき、1週間のあいさつ運動を実施しました。

私は、毎朝校門に立ってあいさつをしています。「おはようございます」と声をかけると「おはようございます」と元気なあいさつが返ってきます。きちんと足をとめて会釈をしてあいさつをしてくれる子もいて感心しています。とっても気持ちがいいです。一方で、普段なかなかあいさつができない子もいます。聞こえているのでしょうが下を向いたまま通り過ぎていく子も……。どうしたのかなと心配になります。毎朝のあいさつでその日の気持ちが伝わってきます。みんなが元気なあいさつができるよう、わくわくするような楽しく魅力ある学校にしていかなければならないと思っています。

毎月10日は中学校区のあいさつ運動の日となっています。学校・家庭・地域が足並みをそろえて取り組める素敵な活動だと思います。毎朝の家庭での「おはよう」からのスタートが一日のすべてのあいさつの始まりです。「おはよう」からのあいさつの良い連鎖を起こしたいですね。地域の方々にもご協力いただいて……。ぜひご家庭でもあいさつの大切さを伝えていただけたらと思います。



6年生の運営委員とスローガン

給食週間(1/24~30)

1月24日(金)から30日(木)は全国学校給食週間です。学校給食記念日である12月24日が多く地域で冬休みのため、1カ月後のこの期間が設定されています。そもそも学校給食記念日とは、昭和21年12月24日に当時のGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)が東京都千代田区の永田小学校で物資の贈呈式を行ったことにちなみ文部省(現文部科学省)によって定められたそうです。当初は「学校給食感謝の日」と言われていたそうです。本校でもこの期間に様々な取組を行いました。

「日本の学校給食」の紙芝居や「給食ができるまで」の映像で紹介したり、給食委員会によるお昼のテレビ放送、給食ポスターや標語の掲示などを行いました。

<2月予定>

2/1	土	
2	日	
3	月	TV朝会 一斉下校(14:50)
4	火	新一年生保護者説明会・体験入学
5	水	ALT来校
6	木	委員会
7	金	地域協働学校運営協議会 自由参観日(PM) 読書週間(~20日)
8	土	
9	日	
10	月	学校集金引き落とし日 香和中学校区あいさつ運動の日
11	火	建国記念の日
12	水	すこやか委員会 香和中学校入学説明会(保護者対象) ALT来校
13	木	代表委員会 下校指導(14:50下校)
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	メディアタイム 一斉下校(14:50)
18	火	参観日(5校時) 学級懇談(6校時:役員選出) 一斉下校(14:50)
19	水	ALT来校
20	木	クラブ(最終) クラブ見学(3年生)
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	スクールカウンセラー来校
26	水	野谷っ子集会 ALT来校
27	木	メディアコントロールチャレンジ(~3/5) 一斉下校(14:50)
28	金	6年生を送る会



【自由参観日】2/7(金)午後

2月7日(金)の午後は第3回の自由参観日となっています。地域協働学校運営協議会の開催に合わせての実施となります。協議会の委員の方々に授業を見ていただき子ども達の様子について意見交換を行うことにしています。

3学期は参観日が1回(2/18)しか設定されていませんので、この機会にぜひ子ども達の様子をご覧いただければ幸いです。おいでいただくときには名札をお忘れなく。

【寒さに耐えるからこそ・・・】

12月上旬に子ども達が植えたパンジーやビオラ、チューリップが寒さに耐えながら美しい花を咲かせたり、土から芽を出したりしています。火・金の水やりデーには、多くの子ども達がジョウロで水やりをしています。

野谷小学校が春にはきっときれいな花でいっぱいになるはずですね。楽しみですね。



ちょっと一息
学校クイズ2025



これはなんでしょう?
運動場の一角にあります。
ヒントは運動場でイベントに使用します。線がいっぱい出て・・・

<前回の答え>

正月のお飾りは、正面玄関と児童昇降口、3年生教室入り口の3カ所に飾っていました。

1月の学校（子ども）のあしあと👣をダイジェストで紹介(主なもの)

始業式後の一コマ(1/6 3年)

始業式の後の学級活動での一コマです。冬休みの日記を Chromebook で作成していた 3 年生。友達の日記を見ながら冬休みのお話を互いに共有していました。文章だけでなく、絵あり画像ありでとても読みやすく、話が弾んでいました。ICT の活用も進みます。



避難訓練(1/9 全学年)

3学期の避難訓練は、休み時間に火災が起きたらという設定。週のどこかで行うことだけを予告し、今までの経験を活かして、自分たちで安全に避難することができるかがポイントです。運動場にいた子どもたちは、あらかじめ決められた集合場所に静かに集合できていました。教室や廊下にいた子ども達も、きちんと集合することができ、感心しました。寒い中でしたが、火事が実際に起きたらどうすればいいのかというお話を聞いたり、今年は代表の子どもが消火体験をしたりしました。



あいさつ運動週間(1/20~24 全学年)

今学期も気持ちの良いあいさつをたくさん聞くことができました。普段なかなかあいさつをしにくい子どもも、校門に立って「声かけをする立場」になれば、どんどん積極的に大きな声であいさつができていたように思います。一人一人の顔を見て笑顔であいさつを交わすって大切ですね。私も毎日のあいさつで気をつけようと思いました。子ども達から学ぶことがたくさんあります。



ICT の活用が進む中ではありますが・・・(4年生)

学校現場では、ICT の活用がどんどん進んでいます。家庭に持ち帰っての Chromebook を使ったドリル学習や、教室では教材提示装置やデジタル教科書の活用など数年前と大きく異なっています。世界の潮流に(大げさですが)ののっていくことは大切なことです。しかし一方でこれまでの学習方法も大切にしなければいけないと感じています。4 年生ではグループで一枚の壁新聞を作り発表をしていました。頭を突き合わせ、記事の項目や内容、レイアウトの工夫、配色や図表の作成・・・みんなで作くりあげることの大切さを改めて感じさせてくれました。でき映えも素晴らしかったです。アナログ人間の私にとって「ほっ」としたひと時でした。



業間ジョギング(1/20～24 全学年)

野谷小学校の恒例行事の業間ジョギング。全校で一斉に走るの運動場は子どもでいっぱいになります。自分のめあてを決めて自分のペースで走っていました。50周まで色塗りができるカードが一杯になった子どももたくさんいました。先生とお話をしながら楽しく走ることも目標にしている子どももいました。みんなで取り組むと楽しさ倍増ですね。「校長先生もっと走らんと。」という言葉に背中を押してもらいながら楽しく走ることができました。運動の習慣化が叫ばれています。一つのきっかけになればいいなあ…。保健体育委員会が大活躍でした。



備前焼体験(1/21 4年生)

野谷小4年生の恒例行事になっている備前焼体験。今年も備前市から大饗先生に来ていただき、備前焼についてのお話を聞かせていただいたり、実際にろくろで徳利やお皿を作る作業を見せていただいたりしました。

後半は、自分の手でオリジナルのペン立てをつくりました。手で伸ばしたひも状の粘土を巻き上げ、指ですき間を埋めながら形を整えました。もくもくと真剣に作業をする子ども達。終了式のころの出来上がりを楽しみに学習を終えました。



研究授業(1/27 4年生)

今年度最後の研究授業がありました。4年生の社会科の授業で「蒜山高原の人々の暮らし」について土地の使われ方や気候に着目し、自然環境についてみんなで意見を出し合いながらまとめていきました。自分の意見や考えを積極的に発表することができる4年生。45分間があっという間に過ぎていきました。一つのことをテーマに図や表などの資料から様々なことを読み取り話し合うことができた素晴らしい授業でした。



←シティーミュージアム

↓ハレノワ

こころの劇場へ(1/29 6年生)

今年度は、一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季などが主催する「こころの劇場」に参加するため路線バスや市内電車を使って「ハレノワ」へ行ってきました。上演作品は「二人のロッセ」。本格的なミュージカルを間近で見ることはめったにないことなので、子ども達はとても良い経験になりました。帰りにはシティーミュージアムにも寄らせていただき、常設展や岡山空襲展示室も見せていただきました。バスの中で席を譲った子が何人もいたそうです。たくさんの初めての体験をした小旅行でした。さすが6年生ですね。

戦争体験についてのお話(1/31 6年生)

3年目を迎える「戦争体験の講話」。今年度も6年生の社会科の授業に地域の片田さんに来ていただきました。片田さんは、太平洋戦争末期の8月6日、広島に原爆が投下されたときに、広島町の少し離れたところにあった発電所に勤務されていました。原爆の光と轟音、爆風を経験され、原爆投下直後に広島町に入られて目の当りにされた惨状やその後の様子などについてお話をしてくださいました。80年近く前のことではありますが、当時の様子を鮮明に覚えておられます。見たまま、感じたままを子ども達に伝えていただきました。質問にもたくさん答えていただき、1時間余りの時間があっという間に過ぎていきました。6年生にとって「心に残る」貴重な体験となりました。野谷小ならではの特別授業でした。

